

シルバー流山

第31号

発行 / 社団法人流山市シルバー人材センター
〒270-0114 流山市東初石3-103-18 ☎04-7155-3669

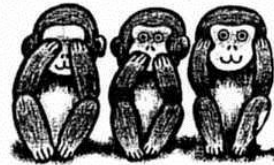
躍



「シルバー流山」の永続と隆昌を促して飛翔する鶴



流山の未来を拓く「つくばエクスプレス」



二十周年の
節目を越えて

(社)流山市シルバー人材センター
会長 五十嵐 克夫

昨年10月27日の20周年行事には、役員をはじめ会員皆様方のご協力で無事式典を挙行出来ましたこと、改めて御礼申し上げます。

この節目を土台として、更に発展出来ますよう環境整備をしなければなりません。

流山市シルバー人材センターが設立以来越えられなかった会員数450名の壁を越え、平成15年3月末548名となつて、一年間で約100名の増加であり、更に平成15年12月末600名の大台にのってきました。

この会員増に見合う就業開拓が急務なのであります。いかにシルバーのピーアールや奉仕活動を活発に行うといつても会員である限り就業していることが大前提であります。

景気動向が未だはつきりせず、失業率の改善がみられない中ではあるが、この難問を解決していかなければ流山シルバー人材センターの未来は開けない事を肝に命じて、会員一同努力してまいります。

設立20周年

記念式典を終えて

実行委員長 小池 良男



平成15年10月27日(月)市関係、県関係、東葛地区市町シルバークリスタルセンター関係、お得意様、当センター元会長、元事務局長等の来賓並びに会員併せて291名の出席を得て、設立20周年記念式典を挙行了しました。

当日は、曇時々晴れの天気でしたが、気温は暖く秋らしいさわやかな天候でありました。

翌日は朝から雨で、しかも、日中は激しい雨となり、その上肌寒い日であったことを考えると、誠に恵まれた式典日和であったと言えます。

午前9時、受付開始。10時、吉川副会長の司会で式典が始まりました。初めに、五十嵐会長より、式典の意義、当センターのこれまでの発展に支援して下さった関係各位への感謝、これからの決意等を含めた式辞に続いて、井崎義治市長、横須賀靖市議会議長、大塚堯玄県議会議員、

(小宮清子議員はメッセージ、県商工労働部雇用労働課長は祝電)、千葉県シルバークリスタルセンター連合会長等、来賓の皆様からの祝辞をいただきました。更に続いて、来賓の紹介、その後、お得意様、元会長、元事務局長への感謝状の贈呈、永年就業会員への表彰状を贈呈し式典を終了しました。

式典の時間は五十分という短い時間でありましたが、内容の濃い、しかも盛大な式典が挙行できました。これも皆様の協力のおかげと深く感謝致しております。特に、職群班長、コミュニティプラザの職員及び就業会員、事務局職員等の皆さんには、式典前日の準備、当日早朝からの係り、式典後の片づけ、また地区班長の皆さんには、記念誌、記念品の配布等、お忙しい中を積極的にご協力くだされ、式典を支えてくださったことが、式典が成功裡に終了できた所以であると思っています。

後日、会員の方々から電話や直接に「立派な式典だった」とか「とてもよかったです」などの言葉をいただいたとは、早くから理事達が丸となって準備を進めてきた甲斐があったと嬉しく思いました。それにしても残念であったことは、記念誌でも述べたように祝賀会ができなかった

たことであります。当初は実施の予定で計画しましたが、何度も検討した結果、予算の上からも、現今の社会情勢の上からも無理であると考えて中止しました。このことは、会員の皆様に十分ご理解いただけたのではないかと考えております。いずれにしろ、こうして設立20周年の意義ある式典が、盛大にしかも恙なく挙行できましたことは、関係各位、並びに会員の皆様のご協力のお陰であると重ねて厚くお礼申し上げます。

式典は終わりましたが、むしろこれを契機に、今までの20年間の歩みや発展の上に立って、更に発展させていくことが私たちの責務であると考えます。それには、会員の皆様の知恵と協力をいただきながら、ますます増加する会員が喜んで就業できる場を広げていくことが重要であると考えています。一層のご協力をお願いいたします。



安全確保は 心がまえから...

ヘルメット着用の励行から始める



流山市シルバー人材センター事務局長 根本 英男

会員は、就業し

ながら人生の生きがいを見つけ、地域社会に貢献することが、シルバーの大きな目標であります。これには、まず健康でなければなりません。日常の健康管理はもとより、就業中は事故防止に最大の注意を払い、作業を進める事が最も重要です。

さて、平成15年度上半期の県下シルバーの事故発生件数は、87件でありました。昨年と比較すると、1件の相違です。主な事故は自転車の転倒、自動車との接触などの交通事故及び草刈や植木剪定などの就業中に発生しております。いずれの事故も少し注意して行動すれば、防げた事故が多くありました。

本年の事例で重大事故が発生しております。植木剪定の作業中三脚から降りる際、三脚の足部がずれて、体のバランスを崩し地面（コンクリート）に墜落、頭部を負傷（死亡）する事故に至ったもの

です。

この原因は、三脚を足場の不安定な状態で使用した事と、ヘルメットを着用していなかったため大事故になったものです。ヘルメットを着用していれば、一命だけは取り止める事もできた事故です。

安全確保の成り立たない状態での、シルバーの就業は有りえないものです。植木や除草などの野外就業での安全確保を推進するには「事故防止を図る心がまえ」から始まり「ヘルメットの着用」と「機器の正しい取り扱い方」が最も基本となります。会員の方々にはこの基本を守りながら、就業される事が義務でもありません。



何か探そう



流山市コミュニティプラザ所長 糸賀 茂夫

松がとれたころ、

十年ぶりで中学三

年時代のクラス会。お神酒が効いてくると、昔どりの名前呼び捨ての会話に。幹事長が、めいめい近況報告しろとのこと。皆聞き耳を立てる。菜園で野菜づくりを打ち込む農業志望。還暦過ぎて初めてギターを抱き、毎日必ず三・四時間練習するという音楽家志望など。皆、実に楽しそうだ。

ところで、コミュニティプラザで、おおぜいの方々のお世話になり始めて、一年十ヶ月になる。この間に、シルバーの諸先輩、プラザのお客様など、いろいろなお話を聞かせていただく機会に恵まれた。輝いておられる皆さんは、必ず何か楽しいことを持つておられるようだ。更にお尋ねすると、「座して待つより、まず、飛び込んでみる」「一つの輪に加わると、そこからまたちがう輪に連なってゆける」とのお話。

今年も、自分も、何か楽しいことを探そう。

互助会研修の旅

松田 明



旅の魅力は何と言っても人と人との出会でしょうか。天候や景色、其の土地の人情や風俗、宿の料理の良し悪しが満足度のバロメーターです。その上に私達自身の子備知識の有る・無しでは楽しみ方への雲泥の差があると言はれています。日頃の行が良い所為か研修旅行の十月五日は快晴で、すがすがしい朝でした。

さて参加者五十名、目的地木島パノラマ・ランド、途中、旅行の安全祈願の為に昼食地として善光寺詣としゃれ込みました。車は快調に上信越道を三〇〇kmを三時間半でとばしました。車中ではビールを飲んですっかり寛い雰囲気が出来上り親睦の実を挙げて居ました。久し振りの善光寺は、ガイド付きの参拝となりました。参詣客のごった返す中門跡寺らしい風格が感じられ、思わず写真のシャッターを押ししました。重文の山門は修復のため見られず残念でした。仲見世の「た

きや」で信州そばの昼餉は胃の腑を満足させるものでした。讚々と降り注ぐ秋日を後に丁度二時に今夜の宿泊地へ向け更に北上しました。右手の山は志賀高原、千曲の流れは水量も多く湯の町の風情を眺めながら飯山市の街はずれを右折、千曲川を渡った山の中腹に目的の白亜のロジがありました。只のスキーロッジと思っていたのが間違でした。部屋の窓から眺める夕景色それはそれは美しく荘厳でもありました。互助会旅行のメインイベントは十八時半から始まりました。我々だけの泊客らしく、一流ホテルを想はず大広間や料理の豊かさに驚きました。我が幹事はあの費用で、こんな良い宿を見付けたものだと感じしきり、親睦を強調した互助会の挨拶に続き、シルバー会長の発展と健康を願う乾杯など、酒を飲む程に、話が弾み、笑いに満ち溢れ、宴も闌の頃には継ぎから継ぎへと歌自慢の方の美声にやんやの拍手がつつぎました。次の朝も快晴でした。ひんやりとした水で顔を洗うと昨夜の酔も嘘の様でした。七〇〇mを一気に下って小布施の岩松院で北斎晩年の下絵で鴻山作と言はれる極彩色の天井絵は鳳凰の睨みは本当でした。

本堂裏の山には、隣れを誘う物語のある福島正則の霊廟もあり、真田の城下町小布施はいい町でした。次の目的地は信州の鎌倉と言はれる塩田平とその周辺です。上田交通の終点別所温泉は、善男善女の湯治場として鄙びた家並が続く、低い山裾に林立する大寺の一つに常葉寺がある。本堂前の臥竜の松に目を見張り、すぐ隣の安楽寺には国宝の八角三重塔に感激、また愛染かつらで有名な北向観音の境内には切手シートを売る愛敬のあるおばさんが印象的でした。朝からの強行軍でお腹も空いたし、正午も過ぎたし、予約しあつた温泉街の釜めし処で昼食となりました。ここ大島館の松茸釜めしのお焦げは有名で、五十人全員が余すことなく食べきった程でした。お寺巡りのしんがりには前山寺で、長い長い石畳の両脇には樺の巨木が続く、本堂に登る石段は大股で歩くので疲れました。幹事さんの計らいで葡萄狩をする事になり且つ最後の土産購入地となりました。三十分程走ると、本家鎌倉宮をも凌ぐ朱の大鳥居が見える一廓に葡萄畑がありました。虫を防ぐ為に袋を被せられた巨峰を枝から切り離す作業は何とも言えぬ快感で、つい次々と

切ってしまいます。五十人の買物は三十分位で
 万円になったと思います。今回の旅を総括すると
 美味ものを食べた旅とも言えます。広い長野県の
 一部分でしたが長い歴史の重みを体感させて頂き
 有難うございました。八〇〇kmに及ぶ大旅行の足
 となって支えて頂いた運転手さんや限られた費用
 でよくぞここまで綿密に旅を演出された幹事さん
 ご苦勞様でした。私達会員は此の旅で得た和樂の
 心を仕事に生かしたいと思えます。

交流で親睦を深めよう

(社)流山市シルバー人材センター

互助会 会長 浦壁 隆雄



互助会主催の研修の旅、そ
 してパソコン、グランドゴル
 フ、囲碁の同好会が、互助会
 後援で発足して、会員相互の交流が活発になり、
 親睦を深めて連帯感を持って行く事は、互助会本
 来の主旨が発揮されて大変ありがたい事と思っ
 ております。これからも機会あるたびに尚一層の発
 展を願っております。



事業運営推進委員会から



委員長 小池 良男

広報29号・30号でお知らせしたように、本委員会は昨年度から、是非皆さんの手元にあった方がよいと思われる規程類を見直してお配りする。また、会員として知っておきたいこと、心得ておきたいことを「会員のしおり」としてお届けする。更に、ワークシアリングの資料づくりや就業開拓等を推進するということで活動を進めてきました。その内、規程類(規約集)や「会員のしおり」の見直しやまとめは、比較的早い時期にできたのですが、なかなか予算の見通しがつかず皆さんのお手元へお届けするのが遅れてしまいました。深くお詫びを致します。

また、ワークシアリングについては、資料づくりが終わって早速実施しました。就業開拓については、特に独自事業がでないものか他のシルバーを見学したり、関係機関に当たってみたりしましたが、いざ実施となるといろいろ問題があり、

実施することは容易ではありません。例えば、竹炭づくり、運転代行、落ち葉を使った堆肥づくり：等、場所、資金、方法等細かく検討すると実施不可能でした。しかし、これで諦めず、これからも会員皆さんと一緒に知恵を出し合いながら、他の独自事業を開拓していく必要があると考えています。

入会会員の数は毎月増えています。これからますます増えていくことが予想されます。

従ってそれに対応していくためには就業開拓は最大の課題です。そこで、先ず民間企業への開拓を進めることにしました。それには単なる一枚のチラシではなく、センターと会員と発注者の関係や、就業のあり方等について詳しく説明したセンター案内が必要です。

これもパンフレットにまとめ印刷しました。

現在、各地区毎にめばしい企業を調べ、それに基づいて全理事が手分けをして企業訪問する予定で計画を進めています。成果のうちはわかりませんが、精一杯努力するつもりでおります。

安全就業対策委員会



委員長 吉川 毅

昨年は流山シルバー人材センターにとって誠に慶ばしい年でありました。一点目は創設二十周年の記念式典を流山市長をはじめ多くのご来賓をお迎えして、十月コミュニティプラザで盛大に開催することが出来たことです。二点目は平成十五年安全就業優良シルバー人材センター表彰を受けたことです。全国一七九〇団体の内僅か二十一団体のみを受表彰し、その一つに選ばれたことは誠に光栄で喜ばしい限りです。これも偏に会員皆様が日頃安全就業に心懸けていただいた賜であり改めて厚く御礼を申し上げます。しかし大事なものはこれからで、私共が果して優良団体に相応しいかどうか試されていると云えましょう。私共は「会員心得」第一条を見詰めて気を引締め、事故零を目指し今後とも頑張つて参りましょう。会員の皆様が健康で平和で安全な年でありますよう心からお祈り申し上げます。

安全就業は一人一人の意識から

『事故ゼロ』

は我がシルバーの合言葉

職場紹介

徹底したサービスピス精神 ―平方放置自転車保管所―

班長 伊藤 秀哉



兎角、保管所のイメージは、堅苦しい処とされている市民が多いのには驚いたものでした。そんな過去のイメージを払拭する為、ご来所の市民に、徹底したサービスピスする態度や、言葉使いに和やかなムードが醸し出され、働き甲斐のある職場です。今日はそんな、平方放置自転車保管所の仕事的一端をお知らせいたします。どう言う訳か二と言う数に縁のある職場で、情報や援助して下さる市の職員が二名、当保管所のモットーが親切と公平の二つ、そうして二人体制の勤務、流山市ではお金を扱う職場はコミュニケーション・プラザと当保管所の二箇所のみ、加えて自転車の搬入も月に二度あります。此処で統括する駒込氏の他、伊藤・山内・松田・野田・佐藤・三浦・郡司の交渉術や営業に長けた七名です。此処で話を元に戻し、保管所で扱う量や返還率のお話しをせねばなりません。月に二度

の搬入が概ね300台有償返還が100台、自転車組合の引き取りが80台で、残りが流山市の条例60日の保管と言うことになりま。なせ、量が量だけにトラックから積み下ろし、コーナーへの運搬、記号つけ等、結構息が切れる運動量です。只、私達七人の侍も泣かせられるのは雨降りの時です。ずぶ濡れになるのは未だしも、保管業務の核となる、一番大事な保管台帳を作る事が出来ないからです。どんな仕事でも多勢の人の汗と協力があったればこそ、私達は何もかも承知の上肅々と業務の遂行に当たっております。この他にも、保管所の本来の仕事である、言葉使いに留意する電話連絡や返還業務、処分前日の整理と処分台帳の纏め等、数え上げたらきりが無いので割愛させて頂きます。要するに、市民からお金を頂いて返還する訳ですから、利害が生まれるのを、中途半端なサービスピスでは済まないのです。此の事は、私達シルバー年代が得意とするところでもあるのです。昨日の報道などシルバー年代の活用を目的とする人材派遣法規の拡大が話題に上る時代になりました。保管所では、皆が若しい考えを持ち、然も健康を維持する様に願って季節毎に酒宴を開いたり、カラオケに行ったりして和楽と仲間意識の高揚を計っております。



- ◎ 就業できない(家族の反対・健康状態・仕事をやる気がない)。
- ◎ 毎月一定の収入をあてにし極端に金銭にこだわり他の会員の参加を好まない。
- ◎ 無断で仕事を休む、時間にルーズで無責任、連絡しても返事がない。
- ◎ 説明しても理解が困難。
- ◎ 就業中、飲酒をする。
- ◎ 場所、時間を考えず喫煙する。
- ◎ 就業報告書を期日までに提出しない。
- ◎ 一人で独占する。

このような会員は事務局・発注者に迷惑がかり、センターの信用を失います。シルバー人材センターの「自主・自立・共働・共助」の理念を十分理解し会員の増強、就業の拡大を図りましょう。



- 1. 平川 清治
- 2. 昭和7年2月2日
- 3. 7地区
- 4. 千葉県
- 5. 野球

「申」年生まれの皆さん

- 1. 名前
- 2. 生年月日
- 3. 地区名
- 4. 出身地
- 5. 趣味



- 1. 草野スエ子
- 2. 昭和7年2月20日
- 3. 9地区
- 4. 宮崎県
- 5. 洋裁



- 1. 青木 長子
- 2. 大正9年6月22日
- 3. 4地区
- 4. 長野県
- 5. 民謡



- 1. 増宮 健三
- 2. 昭和7年3月3日
- 3. 9地区
- 4. 東京都
- 5. 旅行



- 1. 相庭 泰雄
- 2. 大正9年12月29日
- 3. 3地区
- 4. 秋田県
- 5. 音楽・俳句



- 1. 安蒜 徳造
- 2. 昭和7年3月18日
- 3. 1地区
- 4. 千葉県
- 5. 植木の手入れ



- 1. 井上 雅温
- 2. 昭和7年1月1日
- 3. 7地区
- 4. 大阪府
- 5. 詩吟、社交ダンス、
グランドゴルフ



- 1. 中山 照雄
- 2. 昭和7年3月27日
- 3. 2地区
- 4. 茨城県
- 5. スポーツ観戦



- 1. 宇波 義雄
- 2. 昭和7年1月3日
- 3. 3地区
- 4. 北海道
- 5. 手芸、カラオケ、麻雀、
パチンコ



- 1. 長谷川 博
- 2. 昭和7年3月27日
- 3. 2地区
- 4. 茨城県
- 5. 将棋



- 1. 青木 昌弘
- 2. 昭和7年1月3日
- 3. 8地区
- 4. 東京都
- 5. 麻雀、野菜作り



- 1. 竹嶋 耕一
- 2. 昭和7年5月15日
- 3. 7地区
- 4. 埼玉県
- 5. ゴルフ、囲碁



- 1. 山内 輝夫
- 2. 昭和7年1月6日
- 3. 7地区
- 4. 千葉県
- 5. グランドゴルフ、旅行



- 1. 寺岡美代子
- 2. 昭和7年5月16日
- 3. 2地区
- 4. 東京都
- 5. ウォーキング



- 1. 小山日出樹
- 2. 昭和7年1月25日
- 3. 6地区
- 4. 北海道
- 5. 8ミリカメラ



1. 為本清佐美
2. 昭和7年9月21日
3. 3地区
4. 和歌山県
5. 書道、詩歌



1. 横井一男
2. 昭和7年5月30日
3. 1地区
4. 愛知県
5. 映画



1. 嶋口實
2. 昭和7年9月30日
3. 2地区
4. 東京都
5. ドライブ、旅行



1. 新沼忠一
2. 昭和7年5月31日
3. 7地区
4. 岩手県
5. 油絵



1. 上山英二
2. 昭和7年10月20日
3. 2地区
4. 茨城県
5. 写真、盆栽



1. 畑山信男
2. 昭和7年6月25日
3. 1地区
4. 東京都
5. 読書、囲碁



1. 佐々木維和
2. 昭和7年10月23日
3. 6地区
4. 大分県
5. 碁、将棋、書道、野菜、コンニャク手造



1. 秋山茂男
2. 昭和7年6月6日
3. 6地区
4. 千葉県
5. 車(ドライブ)、旅行



1. 坂本繁
2. 昭和7年11月1日
3. 9地区
4. 福島県
5. カラオケ



1. 近藤和雄
2. 昭和7年7月18日
3. 1地区
4. 新潟県
5. 家庭菜園、グランドゴルフ、旅行



1. 小宮敬一
2. 昭和7年11月21日
3. 2地区
4. 福岡県
5. 邦楽鑑賞



1. 広瀬昇
2. 昭和7年8月6日
3. 3地区
4. 東京都
5. 磯釣



1. 栗田八郎
2. 昭和7年12月15日
3. 9地区
4. 山形県
5. ゴルフ



1. 桂川郁雄
2. 昭和7年9月14日
3. 5地区
4. 東京都
5. アマチュア無線

「訂正」前号での未年生まれの皆さんの紹介の中で小山昭作さんの出身地、長野県は誤りで、正しくは「長崎県」です。お詫びして訂正させていただきます。



1. 森島國雄
2. 昭和7年9月18日
3. 9地区
4. 愛知県
5. 読書、山歩き、旅行、俳句

「流山シルバーパソコン同好会」 へのお誘い

桂川 郁雄

「シルバー流山」29号で、浦壁互助会会長より活動方針の一つとして、趣味の会を立ち上げれば、互助会が応援したいとの記事を見ました。そこで早速同好会を結成しました。その際は互助会よりご指導ご支援を頂きまして感謝致しております。

現在は盛んにインターネット等が話題になっていますが、我々シルバー世代でも時代の波に乗り遅れてはならないと思います。それにはインターネットを活用できる技能を身につけていくことが必要です。そしてパソコンを通して多くの人とコミュニケーションを計っていくことは人生の生甲斐ともなります。

幸い私の知人でパソコンに詳しい、四方田氏に相談すると、喜んで技術相談役を引き受けて下さいました。

2003年1月中旬に皆様に呼び掛けまして1月28日に初会合を開けました。28名という多数の参加がありました。皆様の関心の高さに、世話人として気の引き締まる思いをしています。毎月定期的

に会合を開き順調に活動を進めています。会員数は現在29名です。

今後の課題ですが、パソコン学習を気軽に出来る常設の場所が欲しいです。そこにはインターネット回線も願っています。皆さん良い知恵・方法等をお教え下さい。集まった方々のパソコン歴は入門クラスからベテランクラスまで、多岐にわたります。スローライフで、会員同士で教えたり教わったりしましょう、それを通して会話も楽しんで下さい。

只今の会合日は毎月第三火曜日にコミュニケーションプラザで13時より16時まで開催しています。(遅刻・早退OKです)

互助会の活動の一つとして、これから大いに発展させて行きたいと思えます。皆さんの入会を歓迎します。会員の知人・友人など誘い合わせて、気楽にお出掛け下さい。すでにインターネットをやっている方はぜひ連絡下さい。



連絡先 桂川 郁雄
電話 7153-2206
Eメール 7k2jj@jarl.com

同好会「グランドゴルフ」へ!!



吉川 毅

昨年流山シルバー

同好会新規活動の一つとしてグランドゴルフが採り上げられ、十一月十七日月曜日に上耕地グランドで三〇名の会員によりグランドゴルフ大会が開催されました。当日は晴天に恵まれましたが木枯一号が吹く寒空の下で32ホール・ストロークプレイによる熱戦が繰広げられました。大接戦の末4アンダー92で上がった中保雄氏が優勝され、上位数名の方々と共に賞品が贈られ、又参加者全員に対し参加賞が贈られました。

初の試みとしては先ず成功裡に終わったものと思います。今回はこの三月か四月頃を予定しております。これを契機に今後春秋年二回位の開催を計画するつもりです。

グランドゴルフは昨今高齢者の間で最も人気があり、女性や子供でも簡単に出来る楽しいスポーツです。初心者も大歓迎です。多くの方々の奮ってのご参加をお待ちしております。

囲碁同好会の設立について

松田 明

昨年十一月、互助会の後援を頂いた機会を捉え、此のシルバー人材センターに三番目の同好会が発足しましたのでお知らせ致します。同好会規則は只一つ、同好会の運営に協力して頂き、親睦を第一に考える人なら、どなたでも入会出来ますので奮ってご参加下さい。発足時に決まった役員をお知らせします。

役員 同好会会長 小林富二男

715418172

幹事 笠間 一雄

715515975

会計・幹事 松田 明

715418780

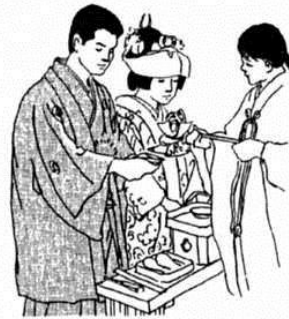
※同好会のスムーズな運営のため出席会員より¥5000を徴収させて頂きます。尚次回開催は桜の咲く四月頃を予定しております。会員名簿と連絡網を作りますので早めに、右記幹事までお申し出て下さい。



長寿の祝い



- ・還 暦 (61歳) 自分の干支に還る祝い。
- ・古 希 (70歳) 「人生70古来希」という古語から来た。
- ・喜 寿 (77歳) 喜(毘)の字をくずして書くと七十七となる故。
- ・米 寿 (88歳) 米の字から八十八の組合わせから呼ばれた。
- ・卒の祝い (90歳) これも卒の字の略「卒」からなっている故。
- ・白寿の祝い (99歳) 百から一を引くと白という字になる。



結婚記念日

知ってますか?

1年	紙	婚	式
2年	藁	婚	式
3年	葉	婚	式
5年	木	婚	式
7年	花	婚	式
10年	錫	婚	式
15年	水 晶	婚	式
20年	陶	婚	式
25年	銀	婚	式
30年	真 珠	婚	式
35年	珊 瑚	婚	式
40年	緑 玉	婚	式
45年	紅 玉	婚	式
50年	金	婚	式
75年	ダイヤモンド	婚	式



事務局便り

会員の動き

(平成十五年三月一日
～平成十六年一月末日)
 新入会員 百三十一名
 退会員 七十二名
 総会員数 六百九名

行事予定

4月 監査
 役員会
 5月 総会
 6月 シルバーの日
 平成十六年度前半の行事
 計画は右記のとおりです。
 登録説明会
 ・本部会は毎月実施

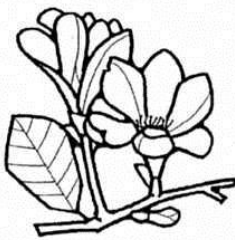
地区別の会員数

地区別会員数は次の通りです。
 あなたの所属区を確認して下さい。

計	地区別会員数表										
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	区
609	45	85	52	82	63	67	41	38	88	48	町名
(二月末現在)	向小金・松ヶ丘・名都借・前ヶ崎・西松ヶ丘	南流山1～8・西平井・鱈ヶ崎・宮園	野々下・長崎・芝崎・古間木・市野谷	流山1～9・平和台・加三輪野山・中・前平井	東初石・駒木・美田・十太夫	西初石・若葉台・下花輪・上新宿・南・谷	江戸川台東・駒木台・青田	北・小屋・中野久木	東深井・こうのす台	西深井・平方・美原・深井新田	江戸川台西・富士見台・北・小屋・中野久木

編集後記

シルバー流山31号、昨年九月発行の予定でしたが、20周年記念誌の発刊と重なり、本年に順延となりました事をお詫び致します。今後共よろしく御指導と御支援をお願い申し上げます。



おくやみ申し上げます

平成十五年五月死去
 岡野 次郎さん(駒木)
 謹んでご冥福をお祈りいたします。



事務局 塚田 正信



中嶋 耕二



松田 明



高田 信子



竹島 耕一



紅谷 幸夫

編集委員